

製糸条件と生糸，絹織物の品質

丸興工業株式会社岡谷工場
製造課長 永 田 照 幸

私の工場では現在21中，28中，42中の3種類の生糸を製造しております。

主として丹後，長浜，北陸（福井，小松，金沢），新潟の十日町，埼玉の小川で消費されています。

最近2か年にかけての消費地からのクレーム並びに要望の主なものは次のとおりです。

- | | |
|-------------------------------|-----|
| 1. 大中節（ズル節繭層剝離節が主） | 35% |
| 2. 織度ムラ（細ムラ，太ムラ） | 31% |
| 3. 抱合の良くないもの（ヨリのあまいもの，ヨリなし） | 13% |
| 4. 総上げが悪いため再繰が悪いもの（粹角固着，たるみ糸） | 13% |
| 5. 二本揚り | 8% |

その他に練減の少ない生糸の要望があります。

以上の欠点について，どうしてそうなったか，どうしたら良くなるかを検討してみる。